

両国国技館の光景

今年1月末に元横綱白鵬さんの引退断髪式・親方襲名の大イベントに招かれました。私の役目は、断髪式前の宮城野部屋力士によるトーナメント戦優勝者へのプレゼンター。表彰式で、「新潟県南魚沼市長から、南魚沼の美味しい地酒が授与されます」のアナウンスで土俵上に。収容1万2千人、満員御礼の国技館。緊張で足が震えましたが、市代表の思いで踏ん張りました。ご縁となった『白鵬米』を作る市内若手農業者の佐藤さんからは「南魚沼産コシヒカリ一俵」を米俵で。重そうに持ちあげた私たちから、優勝力士が軽々と受け取ると、会場から温かい笑い声と大きな拍手が。まさに和気満堂でした。

方が切り落とすと、ご家族から花束が。ご長男以外の奥様と3人の娘さんはやはり土俵の下からで、厳格な伝統を見る思いでした。

庄巻は三女真結羽ちゃん(昨秋、収穫祭で白鵬さんと当市にも)の父へのあいさつでした。しきたりで、娘といえどもお父さんのまげに触れられなかった。「でも、お父さまはたくさん私の頭をなでなでしてくれました。なので今度は私がお父さまの頭をいっぱいなでなでしてあげます」と。お手紙を一切見ずに滔々と語り、最後にこの小さな女の子は満員のお客さまに向かつて「大勢の皆さま、お父さまの断髪式におこしいただいてありがとうございます」と締めくくった。あまりに立派な姿に、感動で静まり返った会場から、やがてこの日一番の万雷の拍手が。長い日本出身横綱の不在、震災やコロナ禍などさまざまな世情不安、その中で揺れる角界を守り通した大横綱の有終の美。そこに同席し、南魚沼の名前を記せたことは望外の喜びでした。

シリーズ 第119回

国際大学留学生

お国自慢コーナー ~ boast of my country ~

ガーナ共和国

マックスウェル オダシテイ ラムプティさん

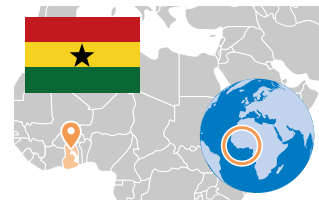


私の国はこんなところ

ガーナはアフリカ大陸の西部に位置し、大西洋に面しています。金、ボーキサイト、マンガン、石油などの天然資源に恵まれています。何よりも料理がおいしいことで知られています！人気のある料理は「ケレウェレ」です。熟したプランテン（形などバナナによく似ているが生では食べられない）を刻み、すり潰したトウガラシとショウガでマリネして揚げたものです。ピーナッツやご飯と一緒に食べます。甘酸っぱくてとてもおいしいです。毎日、夕方になるとこのような食べ物が路上で売られます。ガーナ人も外国人も誰もが路上で売られるおいしい品々にくぎ付けになります。

南魚沼市に住んで感じたこと

南魚沼で好きなものは、国際大学周辺でも栽培されている特産物の八色スイカです。夏のよく晴れた暑い日に、八色スイカをたくさん食べてリフレッシュしたことがいい思い出です。八色スイカはとても甘くてジューシーです。夏の季節だけでなく、一年中、八色スイカを食べることができたらいいなと思います。



編集後記

2月は「逃げる」と言われているとおり、あっという間に過ぎてしまいました。目まぐるしい日々ではありましたが、この1か月は新しく始めた日課を毎日続けたことから、気持ちをリフレッシュしながら過ごすことができました。3月は「去る」ように過ぎていくといわれているため、慌てることがないように、さまざまなことを計画的に取り組み、気持ちよく新しい年度を迎えたいです。(Y.K)

今月の表紙

2月4日(土)、MUSUBI-BA (南魚沼市事業創発拠点)で雪のクラフトイベントが開催されました。国際交流員のゾーイ・ライズさんを講師に、簡単な英語を学びながら、雪だるまなどのクラフト作りを楽しみました。

市民の動き 令和5年1月末日現在 ()は対前月比

●人口 53,938人(-24)／男26,407人(±0) 女27,531人(-24) ●世帯数 20,264戸(+4)